

台風通過に伴う梨の対策について

令和5年8月9日
JAはが野営農指導

事前対策

- ・多目的防災網の破れを確認し補修する。風当たりの強い園地は、必要に応じて、防風ネットを周囲に巻き、補強する。
- ・水田転換畑は、冠水しやすいため、明きょ排水等を行う。
- ・収穫が始まっている場合は、台風接近前（風が強まる前）にできるだけ成熟果を収穫しておく。
- ・収穫した果実の一時保管は、清潔なコンテナに入れてシートを被せ、冷涼な室内（納屋等）へ置いておく。

事後対策

- ・台風に伴う擦れ果、裂皮が増えるおそれがあるため、出荷に際しては選果選別を徹底する。台風通過後、成熟が進んだ場合に収穫が遅れないよう注意する。
- ・園内が冠水した場合は、速やかに明きょ等の排水対策を講じる。
- ・台風通過後、枝葉等がひどく損傷した場合は、直ちに殺菌剤を追加で散布する（園地の地面が緩んでいることに注意）。
- ・多目的防災網が破損した場合は、できるだけ早く補修する。